1										1.43	F B	2.43	: В	24	3年目		天 110
### 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1	個別戦略 開始年	年度	終了年度	事業名	事業概要	R5年度/R6年度の事業概要	R4総事業費 (決算額:円)	重要業績評価指標(KPI)	当初(事業開始前)	目標値累計	実績値	目標値累計	実績値	目標値累計	実績値		未達成であった場合、その事由
- 2					豊かな農産物を活かした食文化を味わうことのできる機会をつくるため、地域の農家と活用し魅力的な食を提供する飲食店を増やす。また路線バス等を活用した賃客混載など、地域内での流通の仕組みづくりを行う。(農業分野でのイバーションの誘発)まこの地域の農家は、全国有数の高い新ビジネスをおこすノウハウを有しているスタートアップ企業と農家をマッチングし、共創により農業分野でのイバーションを誘発する。(魅力ある食文化を域内外にPRする動画やチラシの作成、イベントの開催などを通じて、食と農の魅力を伝え、イメージを底上げし、食食と農の魅力を伝え、イメージを底上げし、	〇地産・地消の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		豊橋市の観光入込客数	1,811,806人							2,011,806人	達成
### 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000						・地元産食材を利用することが、食文化となるようPRするチラシや動画の作成、イベントの開催などを通じて、食と農のまちであることの情報発信した。また、首都圏等で、地域の農産物をPRするマルシェの開催や、小売店での販売棚設置した。 - 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	39,575,678	農産物直売所入込客数(道の 駅とよはし)	1,162,795人							1,287,795人 光 光	在客が他地域へ流出したことが原因であ
日本 日						・地産地消に取組む市内飲食店や菓子店等を巡るスタンプラリーイベント実施し、地産地消に取組む店舗を掘り起こし、市内外の人に地元農産物の美味しさや農産物を知ってもらうとともに、誰もが地元食材を利用したメニューを食することができる環境を整える。 ・地産地消に取組む飲食店や菓子店を地産地消取組店として認定し、PRを実施する。 〇農業分野でのイノベーションの誘発 ・農家とスタートアップ企業が協働で商品開発を行うマッチングコンテストを開催する。			0件								達成
「東三周スポーツツーリズムの多け人は最初に発表がありた日本を行うた。					を強化するため、全国展開しているアウトドアスポーツ事業者のブランディングカや、スクポーツ・リズムを積極的に展開している事業者・地元団体等のノウハウを得ながら、愛知県、東三河店で数別県、東三河店域観光協議会、東三河店域経済連合会が	○新体験型観光商品の造成支援 ・ナショナルサイクルルート周辺の自然環境をいかした体験型観光商品の更なる造成を行うとともに、全国展開する体験型観光Webサイトを活用し、効果的なプロモーションや商品のブラッシュアップ等を実施した。 ○ナショナルサイクルルートゲートウェイの魅力向上		東三河地域の観光入込客数	18,900千人							24,600千人	達成
# 1 (2023) (2025) (20	2-2 R5	5				サイクリストの受け入れ環境の工場を図るための企画立案を行った。 〇アウトドア事業者を活用した東三河地域ブランドの周知等 ・東三河アウトドアスポーツツーリズムの広域周遊ルートICPRのほか、アウトドアスポーツ事業者の情報発信ツールの活用をするなど、アウトドアスポーツへの関心が高い層に向けて、東三河地域ブランドの周知を図った。 令和6年度事業			1,560千人							2,310千人 カ	
・災害等等での自転車活用に関する啓発や自転車を楽しも機会の先来の態態として、デジタルツールを活用したする。 ○アウトアスポーツ事業者を活用した東三河地域ブランドの周知等 ・引き終表、東三河大の一の別域カートにPRのほか、アウトドアスポーツ事業者の情報発信ツールの活用をするなど、アウトドアスポーツの関心が高い層に向けて、東三河地域プランドの周知を図った。 - 令和5年度事業 - ○子どもの「あそび場・まなび場」づくりモデル事業 ・子どもから入れで利用できる意理学習と地域コニューティの拠点としての役割を担っている地区市民間(南川は22の所)のうち、モデル的にコールの下で表達している地区市民間(南川は22の所)のうち、モデル的にコールの下で表達している地区市民間(南川は22の所)のうち、モデル的にコールの下で表達している地区市民間(南川は22の所)のうち、モデル的にコールので表達の子育で遺産やシーケットに子育で関連をシーケットに子育で世帯をシーケットに子育で世帯をシーケットに子育で世帯をシーケットに子育で世帯をシーケットに表達を開発している地区市民間(南川は22の所)のうち、モデル的にコールの下で表達の子音がコースを開発している地区市民で世帯が変速でき、子どもから水のでき持つ子育で世帯をシーケットにア育で世帯が変速でき、子どもが多れて学へる場所を整備し、定用的な子育で通歴や交流サロン等を開発している場所を影響し、ディースを開始に表音で表現を開催している。 第二世の下の子はアースでは一部が変速でき、子どもが遠んで学へる場所を整備し、定用的な子育で通歴や交流サロン等を開発した。「カース・大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大				ト (愛知県、東三河8市		- 引き続き、ナショナルサイクルルート周辺の自然環境をいかした体験型観光商品の更なる造成を行うとともに、全国展開する体験型観光Webサイトを活用し、効果的なプロモーションや商品のプラッシュファップ等を実施する。 〇ナショナルサイクルルートゲートウェイの魅力向上 ・引き続き、道の駅とよはしにサイクリストに対する工具等の貸出やサイクリングルート及び周辺の観 来のを行うスタッフを常駐させる。加えて、訪れたサイクリストに対するヒアリング調査や、サイクリングイベント・サイクリストの受け入れ環境の工場を図るための企画立案を行う。	5,179,500		4,270百万円							4,930百万円	達成
○子どもから大人まで利用できる生涯学習と地域コミュニティの拠点としての役割を担っている地区市民館市内内に約20か所)のうち、モデル的に1か所で未就園児の子を持つ子育で世帯をターゲットに子育て世帯をターゲットに子育で世帯が交流でき、子どもが遊んで学べる場所を整備し、定期的な子育で講座や交流サロン等を開催した。 ○家事支援サービスを活用した子育で支援負担軽減するとともに、家事・育児は周囲にき、子どもが遊んで学べる場所を整備し、定期的な子育で講座を対べての家庭が気軽に期的な子育で講座や交流サロン等を行う。 「表記を見ての子育で世帯が交流でき、子どもが遊んで学べる場所を整備し、定期的な子育で講座や交流サロン等を開催した。 「会子どもが遊んで学べる場所を整備し、定期的な子育で講座や交流サロン等を開催した。 「会子ともが遊んで学べる場所を整備し、定期的な子育で講座を対域するとともに、家事・育児は周囲にき、子どもが遊んで学べる場所を整備し、定期のなら、1歳未満児を育でているすべての家庭が気軽にまった。 「会事支援サービスが利用できる環境の構築に向けてモデル的にサービスの実証を行った。 「会事支援サービスを活用した安心、イーチビ(クリスキリングを含めた学びなおよりできる環境ではり基準観音を						・災害時等での自転車活用に関する啓発や自転車を楽しむ機会の充実の施策として、デジタルツールを活用したデジタルサイクリングマップの体験型サイクリングイベントを実施する。 〇アウトドアスポーツ事業者を活用した東三河地域ブランドの周知等・引き続き、東三河アウトドアスポーツッーリズムの広域周遊ルートにPRのほか、アウトドアスポーツ事業者の情報発信ツールの活用をするなど、アウトドアスポーツへの関心が高い層に向けて、東三河地		ウェブページ「Outdoor	37,082件							42,632件	達成
トに、地区市民館での子育て世帯が交流で ・				子どもから大人まで	未就園児の子を持つ子育て世帯をターゲットに、地区市民館での子育で世帯が交流でき、子どもが遊んで学べる場所を整備し、実期的な子育で請座や交流サロン等を行う。(家事支援サービスを活用した安心して子どもを産み育てることができる社会の実現) 環事支援サービスが利用できるデジタル環境を構築し、育児をしながら家事を行うことによる精神的・身体的負担を軽減などを図る。(リスキリングを含めた学びなおしができる環境づくり)リスキリングを含めた学びなおせるを環境でくり、企業や関し、より一層の共働きで子育てしやすいまち及び活力あふれる持続可能な産業のまちを目指すため、地域のステークホルダーなどと連携し、	〇子どもの「あそび場・まなび場」づくりモデル事業 ・子どもから大人まで利用できる生涯学習と地域コミュニティの拠点としての役割を担っている地区市 民館(市内に約20か所)のうち、モデル的に1か所で未就園児の子を持つ子育て世帯をターゲットに子 育て世帯が交流でき、子どもが遊んで学べる場所を整備し、定期的な子育て講座や交流サロン等を閉 催した。		女性就業者数	50,028人							50,528人 市	
もを産み育てることができる社会の実現) 家事支援サービスが利用できるデンタル環 境を構築し、育児をしながら身体的負担を軽減などを図 による精神的・身体的負担を軽減などを図 査などを実施・分析した。	· · R5	5				・育児をしながら家事を行うことによる精神的・身体的負担を軽減するとともに、家事・育児は周囲に 頼ってもいいという機運を社会全体で醸成するため、1歳未満児を育てているすべての家庭が気軽に 家事支援サービスが利用できる環境の構築に向けてモデル的にサービスの実証を行った。 〇リスキリングを含めた学びなおしができる環境づくり基礎調査 ・リスキリングを含めて人々が学びなおせる環境を地域でつくり、企業や個人が成長を続けることがで きるまちを実現し、より一層の共働きで子育でしやすいまち及び活力あふれる持続可能な産業のまち を目指すため、データの整理や将来を見据えた社会トレンドの調査、市内外の企業や人へのニーズ調			3,493人	3,893人 (400人)		4,693人 (800人)		5,493人 (800人)		5,493人	達成
2-3 3-2 (2023) (2025) 「人」を育むまちづくり (1)スキリングを含めた学びなおしができる 環境づくり) リスキリングを含めた学びなおせる 環境づくり リスキリングを含めた学びなおせる 環境を地域でつくり、企業や個人が成長を 続けることができるまちを実現し、より一層 の共働きで子育てしやすいまう及び活力あ ふれる持続可能企業象でき、子どもが遊んで学べる場所を整備し、定期的な子育で講座や交流サロン等を開催 する。 (2025) 「人」を育むまちづくり (189人) (100人) (189人) (100人) (2-3					○子どもの「あそで5場」まなび場」づくりモデル事業・引き続き、子どもから大人まで利用できる生涯学習と地域コミュニティの拠点としての役割を担っている地区市民館(市内に称20か所)のうち、8か所で未就園児の子を持つ子育て世帯をターゲットに子育て世帯が交流でき、子どもが遊んで学べる場所を整備し、定期的な子育て講座や交流サロン等を開催する。 ○アプリを活用した家事支援サービス環境の構築	20,495,500	新たなビジネスモデル創出に	9,396人							9,646人	達成
企業や個人に対してカリキュラムや経営診 断等の様々なサービスを提供するプラット する。						るため、1歳未満児を育てているすべての家庭が気軽に家事支援サービスが利用できるアプリを導入		リスキリングを含めた学びな おしプラットフォーム(仮称)参 加数	1件	2件 (1件)	6件 (5件)	4件 (2件)		6件 (2件)		6件(累計)	達成
フォームを形成し、サービスを提供する。	J				<u> </u>	I .		1	l								